

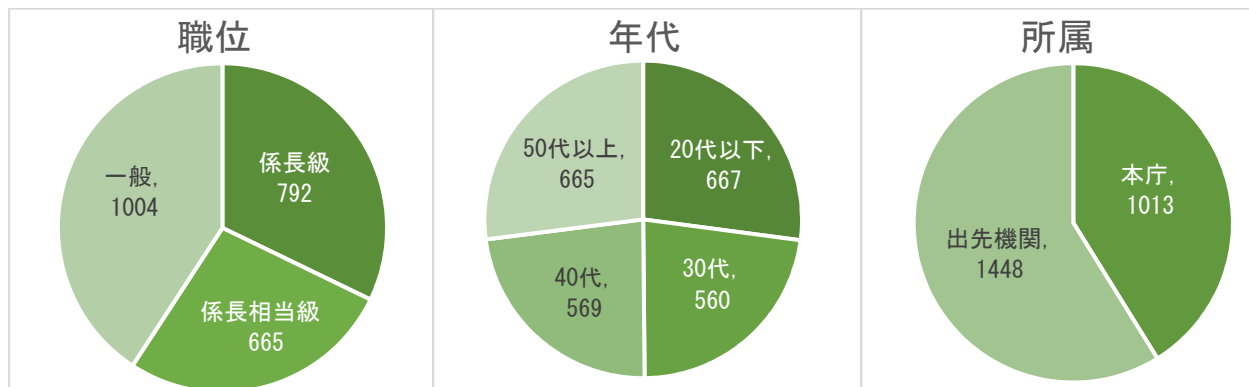
職員アンケート結果

資料 3-5

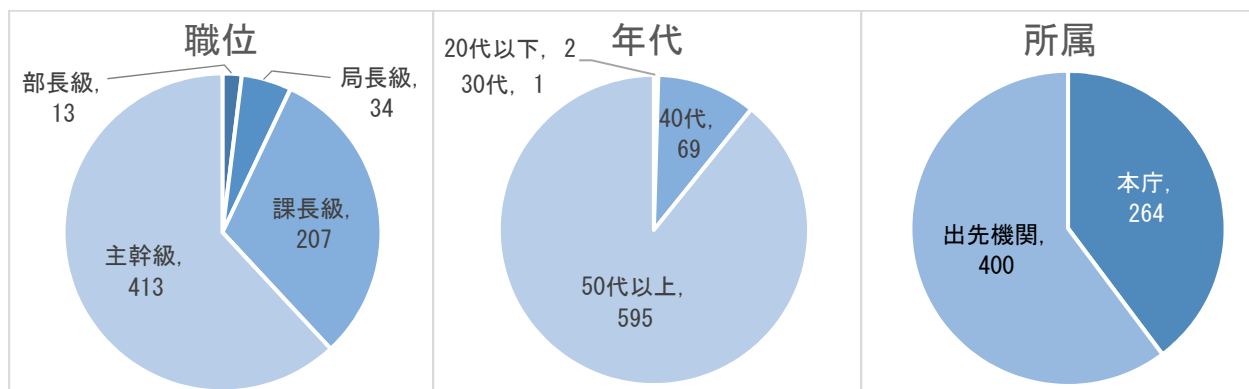
- ・対 象：全職員
- ・期 間：8/5～8/21（17 日間）
- ・回答数：3125（一般職員 2461、管理職員 664） [参考] 対象一般職員約 3500 人、管理職員約 850 人

●回答者の属性

【一般職員】



【管理職員】

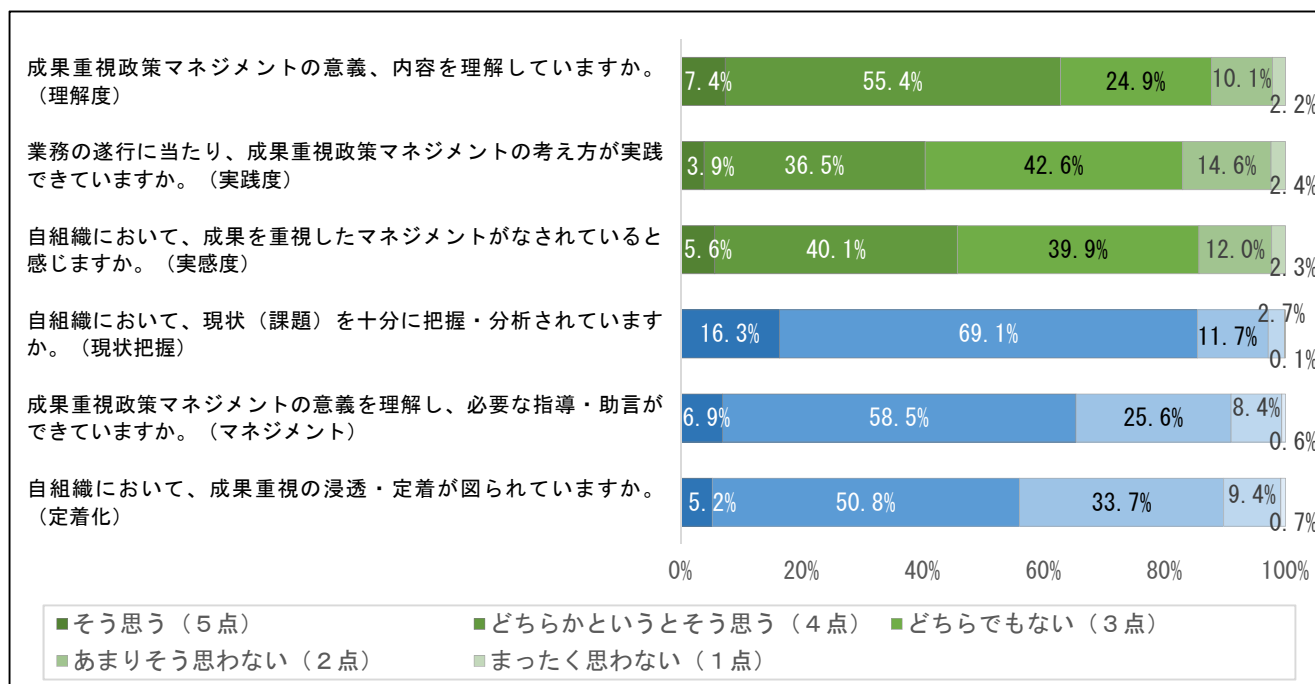


●習熟度の概要

評価項目	内容（5段階） そう思う（5点）、どちらかというと思う（4点）、どちらでもない（3点）、 あまりそう思わない（2点）、まったく思わない（1点）	平均点* （目標 4 点）
（一般職員）		
理解度	成果重視政策マネジメントの意義、内容を理解していますか。	3.56
実践度	業務の遂行に当たり、成果重視政策マネジメントの考え方が実践できていますか。	3.25
実感度	自組織において、成果を重視したマネジメントがなされていると感じますか。	3.35
（管理職員）		
現状把握	自組織において、現状（課題）を十分に把握・分析されていますか。	3.99
マネジメント	成果重視政策マネジメントの意義を理解し、必要な指導・助言ができていますか。	3.63
定着化	自組織において、成果重視の浸透・定着が図られていますか。	3.50

*平均点は、（各点数×回答者人数）の計÷回答者人数計で算出。

●習熟度のグラフ



●習熟度の属性別平均点

【一般職員】

※各質問の全体平均未満の属性を着色。

質問 \ 属性	職位			組織		(参考)
	一般	係長相当級	係長級	本庁	出先機関	全体
理解度	3.47	3.54	3.69	3.87	3.34	3.56
実践度	3.23	3.16	3.34	3.56	3.03	3.25
実感度	3.43	3.25	3.33	3.64	3.14	3.35

【管理職員】

質問 \ 属性	職位				組織		(参考)
	主幹級	課長級	局長級	部長級	本庁	出先機関	全体
現状把握	3.90	4.11	4.24	4.38	4.04	3.95	3.99
マネジメント	3.49	3.83	3.97	4.00	3.69	3.57	3.63
定着化	3.41	3.64	3.71	3.69	3.64	3.39	3.50

●自由意見（概要）

【一般職員】

- ・（KPI 設定対象事業の見直しについて、多数の意見があった。）国の補助事業や福祉、税務、教育等の KPI マネジメントがなじまないと思われる事業は、設定対象外とする等の配慮をしてほしい。また、施設建設や農業、啓発事業等、成果が出るまでに長期を要する事業の評価方法についても見直しをお願いしたい。
- ・ KGI とのつながりが弱い KPI について 改善できる仕組み作りが必要と考える。

・また、実践は管理職の意思決定に左右されるため、まずはトップ層や管理職のマネジメント力の向上が必要である。加えて、職場全体での目的共有や、K P I 達成に対するインセンティブとともに、成果が出ない事業を責めない雰囲気作りも必要と考える。

・財政課も原課も予算査定は従来通りだと感じる。また、組織内への浸透には継続的な研修が必要。

・制度が複雑になっているので、もう少し簡略化できないのか。

・本制度における地方局の立ち位置が不明確。

・人員配置や人事評価とも連動した制度とならなければ意味がないと考える。

・評価基準の設定や評価を行う専門部門が必要と考える。

【管理職員】

・事務事業のK P I と上位施策のK G I の関連が無いものは見直す必要がある。

・指標による管理がなじまない分野、実績値が出るまでに時間がかかる分野に対して、成果の考え方が難しい。

・所属内での実践について、事業担当者は事業執行に多忙で、管理職としても情報共有や政策的な議論の場を設けることが課題となっている。また、管理職自身も、指導・助言するための知識・経験が乏しいと感じるため、今後も研修等で知識を身に着けたい。

・今後もより効果的な制度となるよう、また職員の負担増とならないよう見直しを行うとともに、組織への浸透のため、研修や情報提供を行ってほしい。特に地方機関では、本制度を実感・実践する場が少ないため、本庁や財政課からの積極的な情報提供をお願いしたい。

・目標数値の決定方法について、何らかの標準的な指標を示してはどうか。